



園だより



7月号
2021年7月1日発行
ひまわり第1保育園
TEL 22-5172 FAX 22-3911
dail@h-himawari.net

先日、ヤマメのつかみ取りを子どもたちと園庭で楽しみました。プールにヤマメが放されると「わー速いね！」と大喜びをしている子どもたち。ちゅうりっぷ～ぱぶら組は順番にプールに入り手づかみでヤマメを捕まえました。プールの隅へヤマメを追い込み捕まえたり、「ヌルヌルするね」とヤマメの感触を楽しんでいました。小さいクラスの子もプールの近くで大きい子がヤマメを捕る姿を見て喜んでいました。そして、捕まえたヤマメは炭火で焼き食べました。「おいしい」と嬉しそうにかぶりつく子どもたちでした。

お知らせ

①7月5日（月）にプール開きをします。プールで気を付けることなど健康だよりをご覧ください。毎朝、生活記録表の欄（朝食、就寝時間、排便、検温、プール）を必ず記入してください。

②7月20日（火）は園児のみでたなばた会を行います。

③8月のお盆期間中13日（金）、14日（土）、16日（月）は特別（希望）保育とさせていただきます。期間中はお弁当の日となります。また、7時半～18時までの保育となります。後日保育の希望をとらせていただきます。

④敷き布団をお昼寝マット、掛け布団をタオルケットに変えてください。

靴やぞうりの履き間違えがないように、保護者の皆さんは子どもたちの履いた靴やぞうりを確認して帰ってください。

子どもたちが過ごしている様子や楽しんでいる遊びを紹介します。

たんぽぽ組（1歳児）

たんぽぽ組での生活も3ヶ月が過ぎました。4月当初は新しい環境に不安を感じている様子もあった子どもたちですが、今ではすっかりと慣れ、園庭の築山に登ったり、アリやカエルなどの生き物に興味を持って触ってみたり、草花を摘んだり・・・と園庭のあちこちで思い思いにあそんでいます。中でも子どもたちはとにかく水あそびが大好き！水道の流水に手をかざしてみるだけでなく、蛇口をひねって水を出したり、止めたりすることや、蛇口を指で押さえて水をぴゅーっと飛ばして楽しんでいる姿もあります。最近は暑くなってきたので、シャワーの水に頭からかかる姿や砂場に作った泥んこプールでリズムをしたりと、水あそびがより楽しく、ダイナミックになってきました。

また、何でも真似をしてみることが楽しい子どもたち。歌や手あそび、絵本などに出てくる簡単な言葉や語尾をまねして言ってみたり、身振り手振りもして楽しんでいます。「あっぷっぷ」「あなたはだあれ」「ぴょーん」などお気に入りの絵本は色々ありますが、最近では「ぺんぎんたいそう」という絵本もそのお気に入りの一つになってきました。絵本を見ながら一緒に腕やお尻を振り、とても可愛らしい姿を見せてくれる子どもたちです。戸外でたっぷりあそぶことがですが、歌や絵本などをゆったり楽しむ時間も大切に過ごしていきたいなと思っています。

もも組（0歳児）

～はだしで過ごす～

子どもたちは、保育園生活のほとんどをはだしで過ごしています。保育園の園庭は真砂・浜砂・赤土、園舎は檜（ひのき）と自然の素材でできています。はだしであそんでも安心して過ごせる環境となっています。

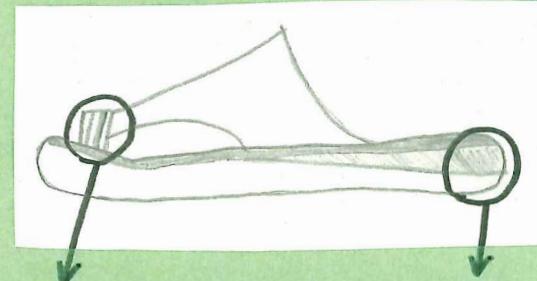
はだしであそび培われる力としては、土踏まずの形成があります。また直接の皮膚刺激や足の指を自由に使えることで大脳が刺激され、脳が活性化されます。気持ちの上でも解放感が持て、暑い日でも足が蒸れず、寒い日でも風邪をひきにくくなります。

足先は直接大地や檜に触れることによって豊かな感覚を持ちます。足の五指で感じること、はだしで過ごすことを大切にしています。

また、暑くなると靴に代わる履物として、ぞうりをすすめています。ぞうりを履くことで土踏まずの形成が促進されたり、運動能力や脳の働きにも影響を与えると言われているからです。

ぞうりを履いて歩くと、親指と人差し指で鼻緒をはさみ足指を育てます。指先に力が加わることで踏ん張りができるようになり、足腰も強くなると言われています。一方クロックスやサンダルは指先に力が入りにくいことやビーチサンダルのような底が薄い物は歩きにくく、踏ん張りが弱くなることや、足の怪我につながりやすいので、あまりおすすめできません。

足は第2の大脳といわれ、人間の活動を支える大切な場所なので、履物も慎重に選びたいものです。流行っているから、デザインがかわいいからといった外観で選ぶのではなく、子どもに合うサイズや履き心地を重視しましょう。



※小さいクラス（もも、たんぽぽ、ちゅうりっぷ）の子は挟んでしっかりと歩くのは難しいので靴を履いて登園してください。

日々、たくさんの変化、成長を見てくれるもも組の子どもたちです。まだ、生活に慣れていない時には、涙が出たり、眠れなかったりする子もいましたが、毎日、ゆったりした環境の中、マッサージやゆさぶりあそび（えんやらももの木）を続けてきました。一対一での関わりで笑顔もたくさん見られるようになりました。また、月齢の大きい子は絵本が楽しくなり、読み終わるともっと読んでほしいと仕草で伝える姿もあります。月齢の小さい子は少しづつ前へと腹バイで進めるようになり、欲しいおもちゃに手を伸ばし、そのおもちゃが手にできる嬉しそうな表情を見せてくれます。

暑くなり、楽しくなっているあそびが水あそび！流水やタライの溜め水で水しぶきをとばし、全身びしょ濡れになってあそんだり、小さい子は、タライや桶に入った水に腹バイで手を伸ばし、水面をたたいてあそんでいます。顔に水がかかっても楽しくて繰り返しやっています。まだまだ暑くなるので、これからも水の心地よさを感じながら全身で水あそびを楽しんでいこうと思っています。

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
行事					プール開き		合同リズム（ぱぶら組）																										
	安全点検の日																																

※夏まつりの日が雨天の場合はぱぶら組のみで行います。

